

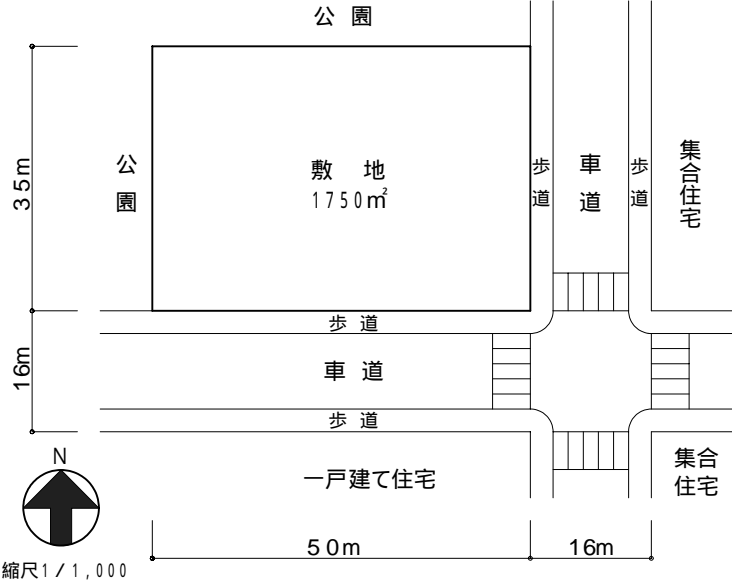
設計課題 地域図書館 (段床形式の小ホールのある施設である。)

設計条件

この課題は、ある小都市の市街地の公園の一角に建つ地域図書館を計画するものである。本施設は、図書館の機能に加えて、小ホール、展示ギャラリー、会議室等を設けて、講演会やセミナー、ワークショップ、映画上映会等を開催できるものとし、様々な世代の地域住民の学習や交流の場となるように計画する。

1.敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
(2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。また、歩道の切り開きは、1箇所当たり6mまでできるものとする。
(3) 敷地は、第一種住居地域及び準防火地域に指定されている。また、建ぺい率の限度は70% (特定行政庁が指定した角地における加算を含む。)、容積率の限度は300%である。
(4) 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
(5) 地盤は良好であり、杭打ちの必要はない。
(6) 気候は温暖で、積雪についての特別な配慮はしなくてよい。



2.建築物

- (1) 構造、階数等
構造種別は自由とし、地下1階、地上2階建ての1棟の建築物とする。
(2) 床面積の合計
地下1階を除く床面積の合計は、1,800㎡以上、2,200㎡以下とする。この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段等は、床面積に算入しないものとする。
(3) 要求室
下表の室は、すべて計画する。

Table with 4 columns: Department (部門), Room Name (室名), Special Notes (特記事項), and Floor Area (床面積). Rows include library departments (図書館部門), community department (集会部門), and shared management department (共用・管理部門).

3.その他の施設等

- (1) 駐車場は、地上に平面駐車とし、車いす使用者用として2台分、サービス用として1台分を設ける。なお、施設利用者用及び職員用の駐車場は、敷地に隣接する公園の駐車場を利用するものとし、考慮しなくてよい。
(2) 駐輪場は、施設利用者用として20台分を設ける。
(3) (1)及び(2)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4.計画に当たっての留意事項

- (1) 建築計画については、次の点に留意して計画する。建築物はバリアフリー、セキュリティ等に配慮する。図書館部門、集会部門及び共用・管理部門を適切にゾーニングし、明快な動線計画とするとともに、避難等に配慮する。敷地の周辺環境に配慮する。
(2) 構造計画については、次の点に留意して計画する。建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画するとともに、経済性にも配慮する。構造種別、架構形式及びスパン割を適切に計画する。耐震性に配慮し、必要に応じて、耐力壁等を設ける。部材の断面寸法を適切に計画する。
(3) 設備計画については、次の点に留意して計画する。空気設備、給排水衛生設備、電気設備、消火設備等を適切に設け、環境負荷低減に配慮する。なお、小ホールの空調設備は、単一ダクト方式とする。エレベーターを適切に設ける。自然採光を積極的に取り入れる計画とするとともに、日射の遮蔽にも配慮する。

要求図書

答案用紙 及び答案用紙 の定められた枠内(寸法線については枠外でもよい。)に、黒鉛筆を用いて記入する。

1.要求図面(答案用紙 に記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい。)、必要な事項を記入する。

Table with 2 columns: Drawing Type and Scale (図面及び縮尺) and Special Notes (特記事項). Rows include 1st floor plan, 2nd floor plan, section, and 2nd floor beam layout.

2.面積表(答案用紙 に記入)

地上1、2階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入する。

3.計画の要点等(答案用紙 に記入)

- (1) 建築計画について、次の ~ の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。一般開架スペース、サービスカウンター、小ホール及びカフェについて、その位置とした理由及び動線計画において工夫したこと バリアフリーについて工夫したこと セキュリティについて工夫したこと
(2) 構造計画について、次の 及び の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。建築物に採用した構造種別、架構形式及びスパン割とこれらを採用した理由 小ホールの構造計画について工夫したこと
(3) 設備計画について、次の ~ の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。吹抜け部分における冬期の空調設備計画において、快適な温熱環境を提供する観点から注意すべき点及びその対応策(空調の吹出口の位置・形式、吸込口の位置等) 一般開架スペースにおける自然採光及び日射遮蔽について工夫したこと 小ホールの空調機械室の位置と給気・環気ダクトのルート(ダクトスペース)について工夫したこと

Exam form with fields for 試験場 (Exam Venue), 受験番号 (Examination Number), and 氏名 (Name).